

プレス発表資料



秋田大学



PATH IMAGING INC.



ANMEC
秋田次世代医理工連携コンソーシアム
AKITA NEXT GENERATION MEDICAL & ENGINEERING CONSORTIUM

令和 8 年 9 月 7 日
秋 田 大 学
パスイメージング株式会社
秋田次世代医理工連携コンソーシアム

秋田大学の臨床ニーズから生まれた自動病理標本薄切装置 「Path One」の発表記者会見を開催

秋田大学大学院医学系研究科の南條博教授らの臨床現場における強いニーズを発端とし、秋田大学（学長：南谷 佳弘、以下「秋田大学」）、パスイメージング株式会社（代表取締役 CEO 菅原 雅史、以下「パスイメージング」）、東京科学大学（旧東京工業大学）、秋田県産業技術センター、ならびに地元金融機関等の産学官金連携により共同開発を進めてまいりました、自動病理標本薄切装置「Path One（パス ワン）」が製品化することになりましたので、下記のとおり発表記者会見を開催します。

秋田大学が推進する「秋田次世代医理工連携コンソーシアム」（会長：南谷 佳弘 秋田大学学長、以下「ANMEC」）ではフレイル予防・スマートホスピタルを重点領域として次世代医療モデルの構築と健康寿命の延伸を目的としており、パスイメージングも参画しています。今回の発表を機に ANMEC としても高度な連携を図り、がんゲノム医療の発展と医療従事者の労働環境改善に貢献してまいります。

「Path One」発表記者会見の概要

開催日時	2026 年 9 月 8 日（火）10 時 30 分	
会 場	秋田県庁本庁舎 2 階プレゼンテーションルーム	
内 容	・製品化に至った背景 ・製品概要説明、プロモーション動画及び実機デモ紹介 ・質疑応答	
登 壇 予 定 者	パスイメージング株式会社 代表取締役 CEO (現インスペック株式会社 代表取締役社長) パスイメージング株式会社 代表取締役 COO (現インスペック株式会社 執行役員管理部長) 秋田大学医学部附属病院 病理部長・病院教授 東京電機大学工学部 客員教授 (東京科学大学工学院機械系 名誉教授) 秋田大学 理事（総括・研究・情報担当）（兼） 総括副学長 株式会社秋田銀行 取締役頭取（代表取締役）	菅原 雅史 佐藤 保 南條 博 吉野 雅彦 尾野 恭一 芦田 晃輔
そ の 他	取材を希望される場合は、事前に照会先へご連絡をお願いいたします。	

本記者会見には、報道機関の皆さま以外の一般の皆さまはご来場できません。

【会社概要】

商 号 パスイメージング株式会社 <https://www.pathimaging.jp/>
代 表 者 代表取締役 CEO 菅原 雅史、代表取締役 COO 佐藤 保
所 在 地 本 社：神奈川県横浜市西区高島 2-11-2 スカイメナー横浜 519
オフィス：秋田県仙北市角館町雲然荒屋敷 76 番地の 1
設 立 2014 年 10 月
資 本 金 75,250,000 円（資本剰余金含む 140,500,000 円）
事業内容 ・ WSI（病理標本のデジタルスキャナー）の開発・製造・販売及び保守サービス
・病理標本の自動薄切装置「Path One」の開発・製造・販売及び保守サービス

【本件に関するご照会】

パスイメージング株式会社 Path One 担当

Email : contact.info@email.pathimaging.jp TEL : 080-2835-1082

【担当】

秋田大学地方創生・研究推進課 （担当）工藤 和昭

電話：018-889-2893 F A X：018-889-3162

Email : mc-tkg@jimu.akita-u.ac.jp

大学 HP: <https://www.akita-u.ac.jp/>

ANMECHP : <https://anmec.jp/>

ANMEC web サイト
2 次元バーコード

